



## 国民年金情報

問い合わせ先 市民課市民年金係 ☎(25) 1111

### 応募方法

作品を描いたはがき（またははがきサイズの用紙）に住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学年を明記して、郵送または持参してください。応募作品は返却しません。

1人何点でも応募できます（学校・クラスでまとめて送付可）。

### 応募先

〒860-8559  
熊本市辛島町 5-1 熊本社会保険事務局  
年金課内「イメージはがきコンテスト」係  
または、菊池市役所市民課市民年金係、  
県内各社会保険事務所

締め切り 9月15日（金）※当日消印有効

### 入賞

中学生部門および小学生部門は次のとおりとします。

- 最優秀賞・・・1点（賞状および記念品）
- 優秀賞・・・3点（〃）
- 入選・・・10点（〃）
- 佳作・・・10点（〃）
- 参加賞・・・応募者全員（記念品）

### 発表

入賞者に直接通知し、広報紙などで発表します。

### その他

応募作品の著作権は、主催者に帰属するものとし、入賞作品は、くまもと阪神百貨店「8階展望エレベーター前」に展示するほか、県内各地で展示会を行います。

### 問い合わせ先

熊本社会保険事務局 年金課 給付企画係  
☎096 (211) 0763

「国民年金」をより身近に感じてもらい、「親しみのある明るい国民年金」としてのイメージアップを図ることを目的として、「こくみんねんきんイメージはがきコンテスト」の作品を募集します。

平成17年度の菊池市からの入賞者は、旭志中学校入選2人、佳作3人でした。

皆さんからのたくさんの応募をお待ちしています。

### 応募資格

熊本県内在住の中学生および小学生（4・5・6年）

### 応募規定

自作未発表作品で、はがき（またははがきサイズの用紙）を使用してください。

テーマは「明るく親しみのある国民年金」または国民年金は「世代と世代の支えあい」で成り立っていることを表現したものとします。

画材は自由です（パステル・水彩・アクリル・色鉛筆・切り絵など）。ただし、立体物は不可とします。

国民年金保険料と同しく全額がこれら上乗せ制度の保険料は、業者年金の制度があります。他にも、公的な年金制度である国民年金基金、個人型確定拠出年金、農業者が加入できる農業年金の制度があります。

第1号被保険者で、将来の生活設計に合わせて年金額をより高いものにした人のために付加年金のような上乗せの制度があります。

老齢基礎年金の年金額は792,100円ですが（平成18年度の満額）40年間保険料納付、老後に受ける老齢基礎年金をより高いものにしたと考えている人のために、付加年金があります。これは、毎月の国民年金保険料（13,860円）平成18年度額に付加保険料を上乗せして納めることで、上乗せの付加年金を受けることができる仕組みです。

厚生年金保険などの被用者年金に加入している人は、報酬によって保険料や給付額が増減しますが、自営業者など国民年金の第1号被保険者の方は、保険料と給付（老齢基礎年金）額が定額です。

線下げ受給となり、老齢基礎年金の減額率・増額率に応じて減額・増額されます。申し込みは、菊池市役所市民課市民年金係まで。

なお、付加年金は、老齢基礎年金の受給権を得た月の翌月から支給されます。老齢基礎年金を繰上げ受給（60歳～64歳）または繰下げ受給（66歳以降）する場合は、付加年金も繰上げ・繰下げ受給となり、老齢基礎年金の減額率・増額率に応じて減額・増額されます。

付加年金の額は？  
付加年金に加入することができるのは、国民年金の第1号被保険者または任意加入被保険者です。ただし、保険料納付の免除・猶予を受けている人や、国民年金基金に加入している人は加入できません。  
付加保険料の額は1カ月400円で、付加年金の額は「200円×付加保険料納付月数」です（65歳から老齢基礎年金を受給する場合）。

社会保険料控除の対象となります。

## 付加保険料を納付しませんか？

### 基礎年金に上乗せ

## 7月2日(日) 菊池市消防団菊池方面隊消防操法大会予選会

菊池市消防団菊池方面隊で、消防操法大会の予選会がありました。中央グラウンドであった大会では、宮川菊池南方面隊長が「これまでの訓練の成果を十分に発揮してください」とあいさつし、各分団から出場した10チームの選手たちが、連日にわたるナイター訓練の成果を披露しました。

7月30日(日)開催の菊池市支部消防団操法大会への出場チームは、次のとおりです。

小型ポンプの部・・・第8分団第2部、第5分団第3部、第7分団第2部、第6分団第1部、第2分団第4部、第9分団第2部、第3分団第1部、第4分団第2部

ポンプ車の部・・・第1分団

操法大会は、火災のいかなる状況下においても安全確実かつ迅速に任務を遂行し、技術の練磨と部隊としての連帯を体得するために毎年行われています。



中央グラウンドであった菊池方面隊の操法大会予選会

## 7月1日(土) 第56回社会を明るくする運動菊池市集会

犯罪や非行防止と、罪を犯した人たちの更生に理解を深め犯罪や非行のない明るい社会を築こうと、菊池市文化会館で市民や各関係団体、小・中学生、高校生など約700人が参加して菊池市集会がありました。

菊池農業高校生4人の司会と菊池女子高校生6人の手話で進められ、法務大臣・県知事からのメッセージを保護司会代表と更生保護女性会代表が朗読し、市長に伝達しました。

作文発表では、迫水小学校5年の高山昌樹くん、旭志中学校3年の坂本麻衣さん、菊池高等学校1年の平川大海くんが自分の体験談などを交えた作文を発表し「明るい社会を築いていきましょう」と訴えました。

また、講演では、熊本保護観察所更生保護振興課長の石川隆朗さんが「地域社会と更生保護について」と題して、更生保護活動の詳細について講演しました。

皆様のご参加、ありがとうございました。



メッセージを伝達する保護司会の代表

## 7月9日(日)(有)正和建設がボランティアで廃土作業

乙森北区内を走る市道沿いの排水側溝上に前日までの雨で流れ込んだ土砂を、同区にある(有)正和建設がボランティアで廃土作業をしました。

近くの急傾斜地を工事していた同社に、田尻達也区長がお願いして行われました。作業は2人の社員が、重機1台とダンプ1台を使用して半日をかけて行われ、約300mにわたる側溝上にたまった土砂が取り除かれました。

田尻区長は「区民みんなが喜んでいました。大変お世話になりました」と感謝の気持ちを話されました。



ボランティアで廃土が行われた道路脇の排水側溝

## 7月12日(水)「座・まりあ」のメンバーが児童センターでボランティア活動～生涯学習ボランティア紹介シリーズ③～

生涯学習ボランティアに登録している「座・まりあ（榎川久美子代表）」が、菊池市児童センターで人形劇や遊具作りなどのボランティア活動を行いました。

メンバー全員による人形劇の後、ヨーヨーやお面などの夏祭りをテーマにした遊具作りを参加者全員で行いました。参加した菊池保育園の園児や、すくすくクラブ会員の子どもたちは、遊具作りに悪戦苦闘しながらも、お母さんたちと楽しく遊具作りに励みました。参加した子どもたちは「楽しかったけど、少し難しかったです」などと話してくれました。



夏祭りをテーマにした遊具作りに挑戦する親子(右)

生涯学習ボランティアは、随時募集していますので、皆さんの登録をお願いします。また、さまざまな人に登録いただいていますので、ボランティアを希望する場合は、菊池市役所社会教育課(☎25-1111)まで問い合わせてください。